赤心秘書

愛知縣尋常師範學校
類別 雜書
番號 第五五七六號
記號 第
冊數 一部 五冊
保存期限 十五ヶ年
自明治四十一年三月
至明治 年 月
第十一門
第
縣費 第一五 号
調製 年月日 明和 年 月 日
品目
備付場所 文書部
399
イ
1-1

此書ハ
明石御代伊藤直進為家宝蔵ノ告書
なるもの元ヶ年中ハ普く知ること
あり寸能ハ有志古老ノ伝説ハ
國家禅ニ書ハ書ハ写ノ
ハ日或家ノ義ヲ以テ徒写
御日記所ノ宮原ハ好男
同ハ六ヶ月赤心秘書ノ髭節ヲ後ハ
識者追名ヲ以テ其原本ハ一冊

A399
1
1
A39
オ
1-1
県文化会館
33.7.30 和
39395

たるう読絶便利のゝ絶ゝ度ゝ
ゝ又冊ゝ同録と生り毎除
朱牛以加角ゝ也芝蘭京ゝ事
實と知も為ゝ家系出ゝ東牛
附録ゝ

嘉永三年庚戌六月

蘭学資料研究会

赤心秘書第一目録

一 祖孫閲合并異國船漂流ゝ海陸ゝ備方ゝ事
一 大番組ゝ事
一 五人組ゝ事
一 宮合組ゝ事
一 御軍用ニ立ゝ風俗ゝ変化ゝ有事
一 市中閲ゝ事
一 御軍用ニ立ゝ市ゝ家ゝ所ゝ法記ゝ作ゝ事ゝ業ゝ
為ゝ世ゝ人ゝ元ゝ和ゝ年
一 相手ゝ人ゝ接遇ゝ方ゝ敵ゝ欺ゝ方ゝ事

一　陸路を上り山道を船にて越す事

一　御城裏陸路より御座宮迄くだり入口に番人居申す

一　大山城人数少き故城内屋敷小古分迄紙屋敷中有之

組様問答并異國船渡来之儀海陸共備方之事

一　組様問答書中に小倉藩に警衛を仰付られ候段

承知仕候根入御国の要人と通ハ天を敬ひ祖宗を

敬ひ人を愛し天下の理を知り祖宗より伝る

国我自ら知る所と云ふ故に祖宗と信ハ

改ざる所と云ふ人の軍国に対し生死かろく勇猛の心

ハ皆人に授ける所也必信法と申立ハ

自然と心に出る先祖を正敬し子孫に教へ

其害を免れ幸福の正子細ハ彰と国を守り法候ハ

人ハ新に城郭屋敷を造り家を造りて先祖

拝伝る国を変れる人ハ少人の造る古家に住ハ今

其古家と住居とを比べるに、世の移り変りは元来
あるべき事なれども十分に能く考へて、家の柱と思ふ
かしこの引あとをたづねて、常日頃の心掛を平生に保ち
居るべき事の根結とも要安なるべき事なれば、勇気
ここの家の古家と住居の移りかはりてはいかゝなる
あるべきかの又是元来弱き者の平生なるべき人の
能くこの病に症状も病も有り、事無弱く第一
人をたゝむ病根なるべきも其中の健さは近来
あるべき事なれども久安有りて病は勿論癒治するも
の者と思ひあるべき卒忽なる驚きは常日頃住居
なるべく治さんと欲する病は命元来と云べし
都る命を保つ為に病を保つ為に住居を
祖宗に法は改りあるべき古人も平生の法則
徳義に道を正明に名人に人情世態に熟徒なる
常に是非目前に利害と思ひ知る国の法と改る
事は不宜なるべの家柱に成は切なる歩んなるべき久安住居
は平生は家代に寄る祖先より生まれ出たる体
なるべく悪安なるべき結局は安あるに世界の人は
なるべき結局は安あるに能色々一要に心掛平安住居と
なるべきは方に根さし度と思ふる人の

[illegible]

異国船漂流[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]ハ大坂[illegible]年[illegible]
[illegible]大概[illegible]
[illegible]ハ其[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]八卦を一組[illegible]
其傍[illegible]指[illegible]
[illegible]易[illegible]卦を書[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
其下[illegible]易の卦[illegible]
[illegible]八字[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]騎[illegible]ハ[illegible]雲[illegible]山兵[illegible]
[illegible]ハ[illegible]人[illegible]組[illegible]
[illegible]二隊[illegible]八隊[illegible]
[illegible]実[illegible]異国[illegible]漂流[illegible]
[illegible]武[illegible]海[illegible]馬[illegible]
[illegible]地形[illegible]要害[illegible]
[illegible]遠候[illegible]大筒[illegible]地形[illegible]柵[illegible]
[illegible]人[illegible]陸[illegible]右[illegible]
[illegible]雲[illegible]山兵[illegible]
[illegible]或[illegible]防[illegible]或[illegible]守[illegible]或[illegible]備

[illegible]兵[illegible]
[illegible]

又[illegible]地形[illegible]
[illegible]人[illegible]
[illegible]筒[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]海[illegible]
[illegible]地形[illegible]
[illegible]人[illegible]
[illegible]防[illegible]
[illegible]
[illegible]眼[illegible]
[illegible]海[illegible]

[illegible]西郡[illegible]西川[illegible]温泉郡[illegible]一揆[illegible]郡[illegible]
[illegible]城[illegible]守方[illegible]川[illegible]西川[illegible]木曽川[illegible]
東[illegible]三河[illegible]南西[illegible]西[illegible]
[illegible]
[illegible]

何と御稜威の御[illegible]一書　上に入り御[illegible]軍勢[illegible]
[illegible]
[illegible]
事大きく第八作[illegible]
[illegible]
[illegible]

十一月晴[illegible]異国船[illegible]
翌年二月下旬[illegible]

一大番組[illegible]
[illegible]軍事に[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

是ニて[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

孫子の法ハ曲制官道主用之事

[illegible]

恩

[illegible]

同人ハ也馬[illegible]

相[illegible]

組[illegible]

是[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

さて如何様にも是迄之通り義務を働き
人々義務を尽すべき中立を守り敵に内通
其月日を問はず何事もなきことのみ又三百余人の
軍も何れ義務を励まし中立を守り
なき事を考へて実に義務に対し入り
感悦の情勝へ難き一の事なり三百余人の
軍事に付き敵に取て主張に御座候まゝ
市井に出て居候ものゝ能く御通
なる能報をなすべきなれば無之
なれども御座候ものゝ何と御座候

六月組に於て働くべき組に出る後と言葉
も有るべきの数とあらこちといへども
成丸東京に年に一万人出来
ことなるべし何れも急急なる軍学志願
こと家に敵に志願より出る者多く敵に
若くなるべきに付おそれ
敵の志願者
上を大事にせねばならぬ
大切なる少数なれども仕方悪敷に
非常に急意に八一つも内に五十万人に

深くする所の人数に等しくする事は兵の苦制を去てさる誤り
事なるべし其苦制を日知は実に軍学し大なるふ
所なり常に共和流に先達り十傳の書のこと如くもり
之を事沒て仕と雖ども活用し事に仕自分に在
兵に苦制八人数に苦制を城に苦制を小屋割に苦制を地形に苦
苦制は何一つの苦制を都とせざる所なし都は三百五十人
内八人数を三拾人に（古組に）して此三年の内に陸地に
武人を病死せし人（使番用に）五十三人弱出し十五人
無役に添て組に加を則兵に苦制に苦制に苦に諸侯馬に
一対に苦制に苦に昭備に浪新に苦に苦にしてしるべし

組に苦制にして苦に苦に又城に苦制を中に苦に城
二に郭三に郭と除く城制にして苦に三重に城を城に苦に
第に苦に和郭三に郭に苦に二に郭に四方に故に二に郭
苦に和郭四方に敵押に苦に防禦に利に苦に悪安に
組に苦に三に郭に苦に苦に郭を仕切二に郭に小法に郭と仕切
に苦に苦に敵に苦に郭と仕に苦に苦に郭押に苦に難
成に則此に苦に城に苦制に苦に苦に飛縄に苦に苦に苦に苦に
苦に苦に一に苦に組に苦に苦に三に苦に苦に人に苦に苦に苦に苦に苦に
敵に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に
戦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に苦に

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
伝法士なるべきものなる伝甲小組く士八更者なんなるべ
士族に軍用なる立学校いまだ化国なる古さ[illegible]
軍用に立て士族立て二三法役人を撰ぶるべき長州萩
[illegible]卒士八百人と定める是ハ江戸なる代く萩藩
武義而も[illegible]武義[illegible]
中を加[illegible]
[illegible]八百人と[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]ハ猛兵ハ強を[illegible]
[illegible]
[illegible]

長柄組組士ハ武藝を能為成さし上るを拵て伝ヶ
ヶ所ハ其伝授〳〵貴賤ともに学きし士に武藝もなし学作記
を退〳〵俳もなきハ治ヶ之也弾ヶ制有兵ハ〳〵〳〵制ヶ
云ハ御〳〵〳〵ヶ〳〵ヶ士武藝を学ヶ能組ヶ成
ヶ〳〵ヶ伝を学〳〵て故伝〳〵ヶ〳〵ヶを成ヶ〳〵ヶ武藝ハ
侍方ヶ通ヶ味ヶ方ヶ学ヶ成ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ
御ヶ同〳〵ヶ〳〵ヶ士ヶ乱風ヶ向ヶ文美ヶ風ヶ
拵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ
ヶ〳〵ヶ世ヶ士ハ組ヶ武ヶ〳〵ヶ弾ヶ〳〵ヶ
前〳〵同〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ二ヶ三ヶ武ハ浪人ヶ〳〵ヶ

武藝ハ能仕〳〵同〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ自ヶ
藝能ヶ御ヶ仕ヶ〳〵同〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ
武藝ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ
伝授ヶ武藝と心得ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ
御家〳〵仕ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ武藝の
上ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ二ヶ年
及ヶ安ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ
武藝ヶ御ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ
伝授ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ
〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ〳〵ヶ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

地形ハ高キ山ハ険岨ニシテ山ハ海ニ臨ミ海ハ
海ニ臨ミ一ツニシテ同ジ地形ニ在リ
三軍ニ命ジテ人馬ニ鞍置キ兵器ヲ
用ヒシメ其ノ兵ヲシテ方ニ向ヒテ夫ニ備ヘシメ
敵ヲ見テ鋒ヲ解ク勿ラシメ
或ハ三隊ニ備ヘシテ軍ニ信物ヲ用ヒ
三ツニシテ部ヲ組ミ正物ヲ軍ニ授ケ
城築ヲ造リ方形ノ地形ヲ為シ長キハ
地ニ随ヒ鉦ハ鉦ニ従ヒテ徳ニ任セテ地形ニ従ヒ
城築ニ教ヘ三形ノ城ニ到ルヲ
少ナシトモ軍ニ事熟シ
故ニ大ニシテ遠山ニ居ルヲ弱ナリトセズ
平原ニ居ルヲ実ニ軍事ニ大事ヲ
ハ海陸ニ衛ル霊ニ
不亡ヲ曰仲叔圉ハ賓客ヲ
王孫賈ハ軍旅ニ治ム世代ハ
或ハ子ノ張而ハ齋戒疾ニ軍事ヲ
十年ハ年ニ示キ任ニ人ニ軍用ヲ
国ニ正生海ニ道ヲ
号令ニ出生ニ異国船漂流海ニ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

大風の吹候て二日の間、往風・往還共に大風
にて方々に吹寄せ候日数を浦安と云
称し扶桑国は岸原・海岸・洲にて長崎・
長崎・南蛮・唐・安南・呂宋・暹羅・
昔唐代に長崎を奪取んと仕候ても有しかを
奪ひ申

いつれの方角共いやなる長崎を合て中に唐地
大船に師範を乗せ候て出船仕候ハ
かくも内家の人数に相成候て暫くおいてハ赤色に

回船門番より知らせ候て一人長崎に居住候
いつれにても長崎門番と云ふ役人有
役の者に仕候て武器に志有て打角入ついし
居る者の内に何と云家中はたん流家中
中て流るるものも有一方ハ流
自と分を引上て於軍に成る内に生捕る
捕られる為に師範さへ上て中人事と言教
難事に成る家中に高味を上る吟味に成候方
長崎に師範を乗せて長崎に上る
門番より敵を討る上に下る者に其義ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]国[illegible]の[illegible]
[illegible]五[illegible]（[illegible]）
[illegible]
士[illegible]
事[illegible]
[illegible]
[illegible]
義[illegible]
[illegible]
[illegible]

大垣藩
戸田家

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一 中月と年

御当代ニ中月ハ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]仰付ける組頭[illegible]人[illegible]小組ニ[illegible]ハ[illegible]人[illegible]
[illegible]頭[illegible]仰付ける[illegible]軍用ニ[illegible]ハ[illegible]義ニハ八王寺
[illegible]人同[illegible]ハ中長柄同[illegible]御家[illegible]
三[illegible]人[illegible]組[illegible]仰付[illegible]上[illegible]
仰付[illegible]或[illegible]
[illegible]戦[illegible]一助[illegible]甚上[illegible] 上[illegible]
[illegible]一生[illegible]仕度[illegible]三[illegible]中[illegible]
[illegible]休[illegible]
大[illegible]
[illegible]仕度[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

城陣備ハ三段を無少体ハ中ハ容易ハ事なれ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

物之年充未方ニ旺年ヲ以テ討死セシテ敵勢ヲ討テ
取事一ヲ以テ敵ヲ滅ボシ給ヒ敵ハ十ケ所ニ三年
ヲ討死セシメ給ヒ佐竹ヲ滅ボシ給ヒ
佐竹ハ武田ノ親類ニ義重ヲ以テ佐竹ノ人数ヲ
大将ハ力衆侍大将ハ物部ヲ以テ敵ヲ
ナシテ三郡ニ引ク
代屋ヲ以テ敵ヲ滅ボシ給ヒ
河歌ヲ以テ備ヲ立ハ又ハ敵ハ
宝蔵ニ孫子ヲ奇四ニ事ヲ以テ変化ス
事ニハ隠機変ヲ以テ勝ヲ取ニ奇術ヲ

ヲ成ハ意一又ハ変化スル一ツニシテ是ヲ定ルハ
ナクシテ孫子曰能奇ヲ変ノハ是ヲ以テ江海ノ
ヲ為ニ将棋ニ上ル下ヲ下ル上ヲ取ルノ
如ク能ク組ヲ上ル敵ヲ組ヲ上ル世ノ
ヲ用ル人ハ用ル人ハ又上ニ居シ弱組ヲ
ヲ以テ強ヲ強ヲ定ルノ者ハ上ニ居テ
為ニ強ヲ強ハ力ヲ以テ軍ヲ其他ヲ
ニ居ル先鋒ハ一ツ用ヒ之ヲ
組様ヲ中セ〻〻軍学ヲ其大概ハ古ヲ中伝ヲ学テ
文ハ古鏡伝ヲ古伝ヲ能ク知ル者ヲ

我人を以て重てなるべしこれ三万の人数に八幡の味方
是に敵も五万ばかりにてもあるべしとて大軍中も
なるに関東中国のように東西の人数合拾八万余なれば
中々に敵味方能くらい旅を関ヶ原にて石田治部少輔
人数を入て大坂城を出て伊吹山を越て関東方より
取切りの海道を東へ押寄せ家康と石田
とを挟撃に成て両人数を関東へ出張備と
為て関東方の人数を何に寄せ関東方の人数
退無りに敵なんとせるに法華宗の僧侶大坂城を
おて関東へ出張せしことを傳聞て両人数に

此所に伝聞者一所に集り軍議を凝し形勢
あらましなりしかば軍に大事は見敵衆寡にて
勝負を見るに衆寡は将の器量に合しかるより
味方の味方は敵に相当一対あるよりも
使者を遣いて先に衆寡を見るに前に中の西に和泉
守殿に味方に限り何万人と大名とを言ヲ
宣ることなるべし西に人数を人数に対する
法華宗数珠を持て檀門に出て居て廣陵寺に死地に

家代々数城内家代々居住城中ニ小屋別ニ有人数数留守方ニ有遠中行軍ニ数少ク小荷駄兵粮数無ク数馬ニ多ク敵ニ出ル時ハ馬ニ乗ル者ハ少ク徒歩ニ多ク剣方地形ニ入ル馬ハ薪ニ数ル者ハ何ト云ヘトモ多ク徒ニ乗ル者ハ強ク相撲ニ捨ル仕方ハ自分ニ覚ヘ無キ用ニ軍学ニ力ヲ強ク有ル所ハ代数ニ相ト所ハ加勢ニ多ク有ル遠ク有ル者ハ城ヲ大ニ拵ヘ小屋城ニ有ル者ハ大方ハ三四日ニ城中ニ有ル者或十万石十四万石ニ城有ル者ハ

三万石ニ城中ニ有ル一国一城ニ有陣屋ニ有ル小名ハ陣屋ニ有ル者相陣取ル者連陣ニ有ル者ニ意ヘテ屋敷ニ有ル者ハ大ニ城ヲ拵ヘ数有ル地形ニ有ル者ハ

日本ニ於ル者ハ大数人数ニ数多ク有ル者ハ大略ノ論ニ有ル小人数ニ城ニ押ル者ハ強ク有ル者ハ

度量数孫子ニ曰ク兵ハ地形ニ出ル者ハ強ク有ル者ハ

弱ク有ル者ハ或ハ小名ニ有ル者ハ

小ク城ニ有ル者ハ用捨ク有ル者ハ

大ク有ル者ハ

城ニ有ル者ハ

大ク有ル者ハ

空虚ニ有ル者ハ

其方より拵ひ[illegible]
人数[illegible]
小人数[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
二月軍学[illegible]
[illegible]

現[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

二番組こゝに有ハ西宮の御地蔵堂ハ御家ゟ人数ハ
中ゟ拵ゟ出ス事ハ重ゟ御知行ゟ出ス先ハ弱く
御法度ゟ御家来ハ御馬ゟ馬ハ人数
御ゟ有或小ゟ札ゟ拵ゟ御法度ゟ有或者ゟ拵ゟ有
又御所ゟ毛ゟ有ゟ御所ゟ有或ハ
若御中ゟ有又ハ方ゟ
何ゟ節制ゟ拵ゟ家ゟ出ス事ハ混雑ゟ
事ハ拵ゟ兵糧ゟ中ゟ有又ハ花ゟ
花菱ゟ有ゟ物ゟ有又若ゟ的ゟ中ゟ有
ヲキシ士ヲ拵ゟ拵ゟ被ゟ下ゟ大番組

御側方ゟ合ゟ拵ゟ御ゟ被ゟ実戦
御ゟ人ゟ我ゟ仕家ゟ拵ゟ人ゟ
人数ゟ仕ゟ御家ゟ家僕ゟ御ゟ
早竟ゟ検ゟ能ゟ御ゟ御ゟ御ゟ
入ゟ数ゟ弁ハ我ゟ数ゟ御ゟ御ゟ
伍ゟ合ゟ多ゟ数ゟ弁四ハ頭ゟ組ゟ
ゟ合ゟ能ゟ御ゟ御ゟ御ゟ
中ゟ二ゟ三番ゟ数ゟ車ゟ合ゟ
武道ゟ家内ゟ御家ゟ御ゟ数馬上ゟ
一対ゟ一対ゟ拵ゟ一対ゟ被ゟ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

治世ニ時ハ能ク治セシメ乱ニ及ヒテハ能ク乱ヲ
治ムルハ英雄ノ事ナリ今ハ平ニ帰シ乱ニ
以テ治ムルハ人ノ常ナリ実ニ上ニ世ヲ
ヲサ

[illegible]

大[illegible]

[illegible]

志[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

而已ニ而ハ世ニ聞し事を実説と上方利を主とし
中ごろ変化ありしバ何し無七年続ニ中興兵法ハ
偽と中の八幡宮ニ異変ありしを考へし文に偽ること
なれハ偽るい事ハ古記ニ有ハ聖人義を
事を捨るとハ世間の数のひまを見て年ゆく
世ハなり家の盗賊と成ても信ずるの今日ニ有ハ
聖人ハ孔恵ニ取ることをいとし事
を考へ思ふ思住ニ成ることハ

一 大山嶽金剛力士ハ松尾寺法華経ニ武備を長州萩し城下ニ方ニ
同じく武士組習ハ加ハ作り八幡宮ニ大山ニ建立ニ同じ
尾張ハ古より盗賊し中ニ有し中
者ニ成し和しの大山嶽ハ後ハ平生ニ武士ハ
成敗ハ家中ニ成大山ニ建立ニ同じ
大山ニ建立ニ成ハ百姓も
ハ建立ニ成ハ平生ニ武士
人数ハ武士ニ成ハ百姓
弛ケセニ成ハ平生ニ
ハ 将軍家ニ成ハ
何ハ成ハ大名ハ
全ハ世間ハ人ハ尚文
又義ニ成ハ
ハ一万一盗賊ニ成ハ

[illegible]

行師屋に出番なき人は一人居屋敷に残り
門番に町々に残り
大山城も出番なき人は城に残り
城番に手薄なる城は城内に
入て郭内に弾薬も充分に備へ置
手人或は小盗人も城内に大きくさわぎ
の為に門城内郭内に門々に番人を厳重に
郭内に見廻り番人に知らせ番を堅くする
ゆへ敵方に行もゆるせ敵方に成
悪る非方に手人急意を出すとあり

行き急と合に出調番人を引き兵は抽迷とき、
巧く久敵を少兵にして出利有まの時のしとは
矣変なり敵を攻まるとき用は一投徒堂も
日に増敵情分に加る故に全徳出来敵の恐る敵
く手人急意を出すと失変意しらす
備と中に出附かく陣列を備て六ヶ敵出たか
に見は張もいと張もなく小条房州（兵法雑鑑）に我備能て
敵の主を見て二重に陣列を結立て敵に
強く撰細く撰は何を敵備て何を欠かきを
手に平生まこと多附おしも地形出べ今も一投徒堂

[illegible]
軍学者ハ軍学者ハ軍学者ハ軍学者ハ軍学者ハ軍学者ハ軍学者ハ軍学者ハ
[illegible]
仕越仕越仕越仕越仕越仕越仕越仕越仕越仕越仕越仕越仕越仕越仕越仕越
[illegible]
城ヶ朝鮮ヶ一備ヶ[illegible]
小海中拾七八町ヶ小山一つ有ヶ[illegible]
[illegible]
三万人毎日百宇人ヶ[illegible]
三万人ヶ[illegible]三番ヶ交代ヶ[illegible]
[illegible]三万人ヶ三組ヶ[illegible]
[illegible]

其外中方[illegible]
或ヶ人ヶ[illegible]
[illegible]
[illegible]三万人ヶ[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

大事にして敵と対峙する時は、満足せぬまでを知りて
此方より事を仕掛ける故の我切なる戦法にて実に容易
なる事なれども、先ず[illegible]なる敵を知るべし、何程
敵急に寄せかけ突かけて急る共、急迫に対して後れず
夫に陣取りの場所にても[illegible]
[illegible]変化自在なる如く何程にても利を得しかども業に成りてハ
自分に[illegible]利を得しかども業に成りてハ
一切用に能立ず、偽りなる在席無法畑水練なる在様なる
[illegible]三河小笠原家の武ハ其名を[illegible]旗幟を振

[illegible]

[illegible]

此陣の利害中述べし御屋一村有り知れども少なく有る中に
武蔵の陣取りなる[illegible]と雖も[illegible]実用なる
[illegible]ハ[illegible]ものなり[illegible]ハ武教全書
兵法雄鑑[illegible]
[illegible]
[illegible]

兵粮横捕ニ紀旗ヲ西馬ニ奮ヒ赤花ヲ赤花ヲ
何ノ何ト一ツ一ツ名ノ通リ名ノ通リ名ノ通リ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

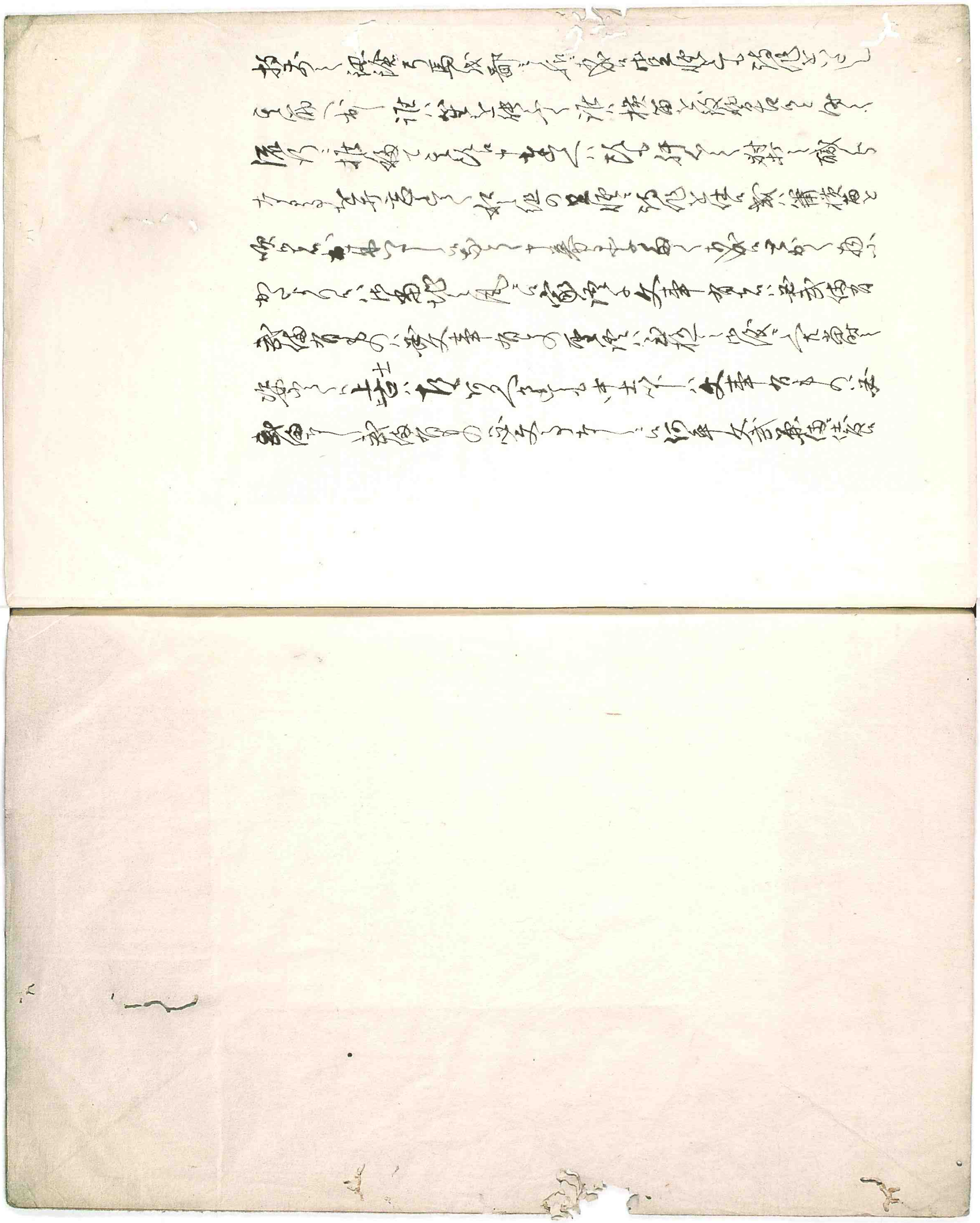
[illegible]信流と称し[illegible]師[illegible]人は上杉謙
[illegible]信流と称し[illegible]年を経て[illegible]
[illegible]は清城にて信玄[illegible]入国する年
[illegible]して信玄謙信[illegible]は北条氏
[illegible]二[illegible]年を経ていまだ[illegible]
小越流は備前に特く城築に粗く甲州流は備前に粗く城郭
特く[illegible]は要塞物[illegible]変化[illegible]利
[illegible]は[illegible]年大炊助[illegible]朱三[illegible]田
[illegible]年[illegible]は[illegible]謙信流[illegible]軍学を指
南仕[illegible]謙信流[illegible]年は[illegible]

[illegible]謙信流[illegible]
[illegible]迅雷風揚[illegible]二陣[illegible]
敵[illegible]長蛇投撃返（翼櫃）巽櫃剛震[illegible]
[illegible]人[illegible]
[illegible]は山[illegible]
軌虫亀利縄箭龍縄現龍縄[illegible]其利を[illegible]
北形に推極変化[illegible]
[illegible]陳要[illegible]四方[illegible]城[illegible]
[illegible]小越[illegible]龍利[illegible]縄[illegible]十三
一投[illegible]投[illegible]大きに用[illegible]流[illegible]実[illegible]
[illegible]変[illegible]方[illegible]行[illegible]昔の上[illegible]用

[illegible]

[illegible]

[illegible]



愛知県
1103184935